は、オンライン上で脳 フィックの日本法人 ストン・サイエンティ が脳に流れ、太い血管 でできた大きな血栓 脳卒中の多くは、 防には、抗凝固薬を服 は非常に重要になる。 細動による脳卒中予防 血栓形成の予 耳を閉鎖するデバイス 術で血栓のできやすい を開発した。外科的手 [WATCHMAN]

で、小倉記念病院循環 本心血管インターベン 卒中予防のセミナーを ション治療学会認定医 このほど開催した。日 脳卒中ウェブセミナー を詰まらせることによ なる心房細動は、加齢 血栓形成のトリガーと って引き起こされる。 門医がリスク・予防法 解説 ほか、そもそも薬が合 用することが多い。し かし出血のリスクが高 く身体的な負担になる で抑えられる。 出血のリスクも高確率 い患者も治療ができ、 左心耳を塞げるため、

器内科副部長の福永真 人氏、心臓病や脳卒中 ボストン・サイエンス スクが一般の人と比べ とともに発症しやすく 脳卒中発症のリ スもある。長期の服薬 わず治療できないケー は経済的負担も大き 経験した患者に推奨で 鎖術は出血リスクが高 もしくは大出血を

に詳し

脳卒中リスクの増加

第2位であり、健康寿

ため、ボストンサイエ

この病気に対応する

服薬はQOL(生活の

ンティフィックは左心

消されると話した。

左心耳閉鎖術で解

第1位、認知症の原因

命を延ばすうえで心房

心房細動による

卒中は寝たきりの原因

センター大橋病院循環 い東邦大学医療 て5倍も高くなる。 く、継続が難しい人も きると言及。原氏は、